



鍋山小学校 だより

～なかよく 勉強 やる気 まっしぐら～

地域発信号



学校HP

9月号 令和6年9月20日 文責:校長

《 9月2日、鍋山小の2学期がはじまりました 》

44日間の長い夏休みが終わりました。本来なら8月30日が始業式でしたが、台風の影響で始業式が3日延びて夏休みも長くなりました。朝夕は少し涼しくなりましたが、まだまだ暑い2学期の始まりです。

久しぶりの学校にもかかわらず、みんな元気に2学期始めの1週間を過ごすことができました。体育館に整然と並んだなべっ子は、1学期よりも少し大きくなったように見えました。実際に身体測定では、身長が伸びていた人も多かったようです。また、“夏休み”といういつもと違うこの機会にいつもと違う貴重な経験ができ、精神的にも少し“大きく”なったかもしれませんね。体も心も少し成長したなべっ子が、これからの2学期に活躍してくれることを期待しています。

教室では、夏休みの課題や提出物を集めたり、夏休みの作品を紹介し合ったり、思い出を発表したりしていました。高学年は初日から、「なかよし運動会」についての応援計画について話し合っていました。どの学年も、夏休みからしっかりと切り替えができ、良いスタートを切ることができました。



《 「ぶどう農園」で収穫の体験学習をしました 》

9月3日(火)に、全校児童で木次の「ぶどう農園」へ収穫体験に出かけました。「夢発見プログラム」の中の、「世の中の仕組みと勤労」について学習するのが目的です。

はじめに農園の方からぶどうの栽培について気を付けていることや大変なことなどを聞きました。ぶどうには20種類もあること、2つ以上の品種を掛け合わせて、よりおいしいぶどうが作られていること、作業は暑さや寒さが大変だが、たくさん実がなったときは苦労を忘れとても嬉しいことなど、農業の努力や意義を教わりました。また、子ども達からも質問をし、ぶどうや農園について理解を深めることもできました。

採るときの注意事項をきいた後、なかよし班ごとにぶどうの収穫も体験しました。農園はとても広く、いろいろな種類のぶどうがありました。各班でぶどうを入れるバケツとハサミを持ち、優しく丁寧にぶどうを収穫しました。もちろん、おなかいっぱいになるまでおいしくいただくこともできました。

班では、高学年が下学年の子をリードしたり、思いに寄り添ったりしながら、仲良く活動ができました。ぶどうを通して、また少しなべっ子の絆が深まった良い時間となりました。



《 梅が香音頭を練習しました 》

今年も運動会で、「梅が香音頭」を踊ります。先日、地域コーディネーターの〇〇〇〇さん、躍動鍋山の〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さんに来ていただき、全校で踊りを教わりました。毎年踊っているのですが、いざ踊るとなると戸惑っている子どももいました。

子ども達は講師さんの手本を見たり、ポイントを聞いたりしながらだんだんと思い出してきたようでした。本番でも、みんなが元気よく踊るのを期待しています。



《 環境整備作業、お世話になりました 》

9月8日（日）は、保護者の皆様に環境整備作業をしていただきました。

今年度は、暑さをできるだけ避けること、なるべく運動会に近い時期に行うために、9月実施といたしました。まだまだ涼しいとはいいがたい時期ではありますが、あっという間にきれいにさせていただき予定よりも早く終わることができました。今年度は校庭での運動会を予定しています。これから行う練習や本番に備えることができ、とても助かりました。

また、今回は殿河内の「若殿会」の皆様にも、ボランティアで参加していただきました。保護者の皆様、「若殿会」の皆様、本当にありがとうございました。



《 第34回永井隆平和賞 》

今年度も本校から作品を応募いたしました。その結果、2年生の〇〇〇〇さんが「小学生低学年の部 佳作」を受賞しました。

9月7日（土）に、アスパルにて「第34回永井隆平和賞授賞式典」が行われ、他の受賞者と共に表彰されました。

〇〇さん、おめでとうございます。作品を裏面に載せております。ぜひ、ご一読ください。

《 復帰のお知らせ 》

育児休暇で休んでいた〇〇〇〇養護教諭が、2学期より鍋山小に復帰いたしました。

また以前のように、なべっ子の心と体の健康について、指導・支援していただきます。よろしくお願いいたします。



《 2学期の主な予定 》※9/20 現在

- 9月 2日（月）…2学期始業式
- 8日（日）…PTA 環境整備活動
- 28日（土）…なべっ子運動会AM
- 30日（月）…振替休業日
- 10月10日（木）…市陸上大会（6年）
- 11日（金）…サヒメル遠足（1～4年）
- 18日（金）…学習公開日、PTA 研修会
- 24日（木）…宿泊研修（5年）（～25日）
- 11月 6日（水）…ロードレース大会
- 8日（金）…ロードレース大会予備日
- 23日（土）…なべっ子発表会AM
- 25日（月）…振替休業日
- 26日（火）…みとやっ子お弁当の日
- 12月18日（水）…個人面談（～20日）
- 24日（火）…給食最終
- 25日（水）…2学期終業式（冬休み～1/7）

令和6年度永井隆平和賞 低学年の部 佳作受賞作文

「ことばを大せつにするってどんなこと」

鍋山小学校2年 ○○○○

わたしは、ドッジボールが大好きです。おにいさんおねえさんや1年生といっしょにドッジをするのはとっても楽しいです。

この前の昼休み、なかなかパスがもらえないことがありました。わたしは、「なげたいな。」とずっと思っていました。やっとボールが来て、投げようと思った時、〇〇くんが、

「パス！」

と大きな声で言いました。「なげたいな。でも、パスしなかったら、わがままって思われるかな。」とまよって、〇〇くんパスをしました。昼休みがおわると、そのことを思い出してしまいました。何だかいらいらしてきて、〇〇くん、

「なげたかったよ。」

と、ついおこって言ってしまいました。〇〇くんも、

「ボール、わたすけんじゃん。」

と、おこってしまいました。2年生は、4月にみんなで話し合って、「ことばを大せつに」というめあてをきめました。「わたし、ことばを大せつにできていたかな。」と心ばいになりました。家にかえってから、「明日、何て言おうかな。どんな気持ちで言おうかな。」と考えていたら、なかなかねむれませんでした。つぎの日のあさ、バスでいに行く時も、ずっと考えながらあるきました。

学校についたらすぐに、〇〇くんと言いました。

「きのうは、つよく言ってごめんね。わたし、なげたかっただけだに。」

「ぼくも、わるかったなあ。」

と〇〇くんが言ってくれました。すごくほっとして、うれしくなりました。

〇〇くんがおこったのは、わたしがおこって言ったことばで、いやな気持ちになったからだと思います。やさしいことばで、自分の思っていることを一生けんめい話したら、わたしの気持ちが変わってもらえました。気持ちがわかってもらえたと思ったら、とてもすっきりいい気持ちになりました。ことばを大せつにするって、こういうことかな。

これから、おこったり、いらいらしたりすることもあると思うけど、そんな時も、自分の思っていることを、ていねいに話したいなと思いました。

日頃から子ども達は、子ども達なりの世界でいろいろな葛藤を経験しています。

特に友だちや家族などとのふれ合いの中で、怒ったりいらいらしたり、悩んだり不安に思ったり…。そうした葛藤を乗り越えて、喜びや楽しさを味わったり、友だちや家族との絆が深まったりします。

〇〇さんは、友だちとのふれ合いの中で言葉づかいの大切さに、改めて気づくことができ、これからの自分の“生き方”に活かしきたいと作文をしめくくっています。

“自分の気持ちを、自分の言葉で丁寧に伝える”ことの大切さを教えてくれる、素晴らしい作文ですね。大人も見習いたいですし、戦争をなくすためにも重要な考え方だと思いました。